2009.3.20　曇りだが、山はガスで視界ゼロ　蓬莱山から権現山　ＳＨ例会

スタート

地点①の標識

地点②の大きな標識

930 山麓駅　1025 尾根到着　1123　金ピラ峠　1207-1242 蓬莱山・休憩所・昼食　1308 小女郎池　1405 権現山　1611 栗原

金ピラ峠

蓬莱山最後の登り

ゴンドラで悠々、蓬莱山の予定が強風のため、ゴンドラはお休み。２．５時間かけて山頂に。山頂はガスのなかで視界ゼロ。このガスはホッケの山頂まで継続し、権現山では漸く下界を望むことができた。栗原に下りたところですっかり晴れ、今回のコースを振り返ることができた。

蓬莱山では風が強く、吹き飛ばされるくらいの風であった。とりあえず、小女郎池に行ってからどうするか判断しようとのことで山頂を出発。下るに従い、風も弱くなった。

蓬莱山

小女郎峠

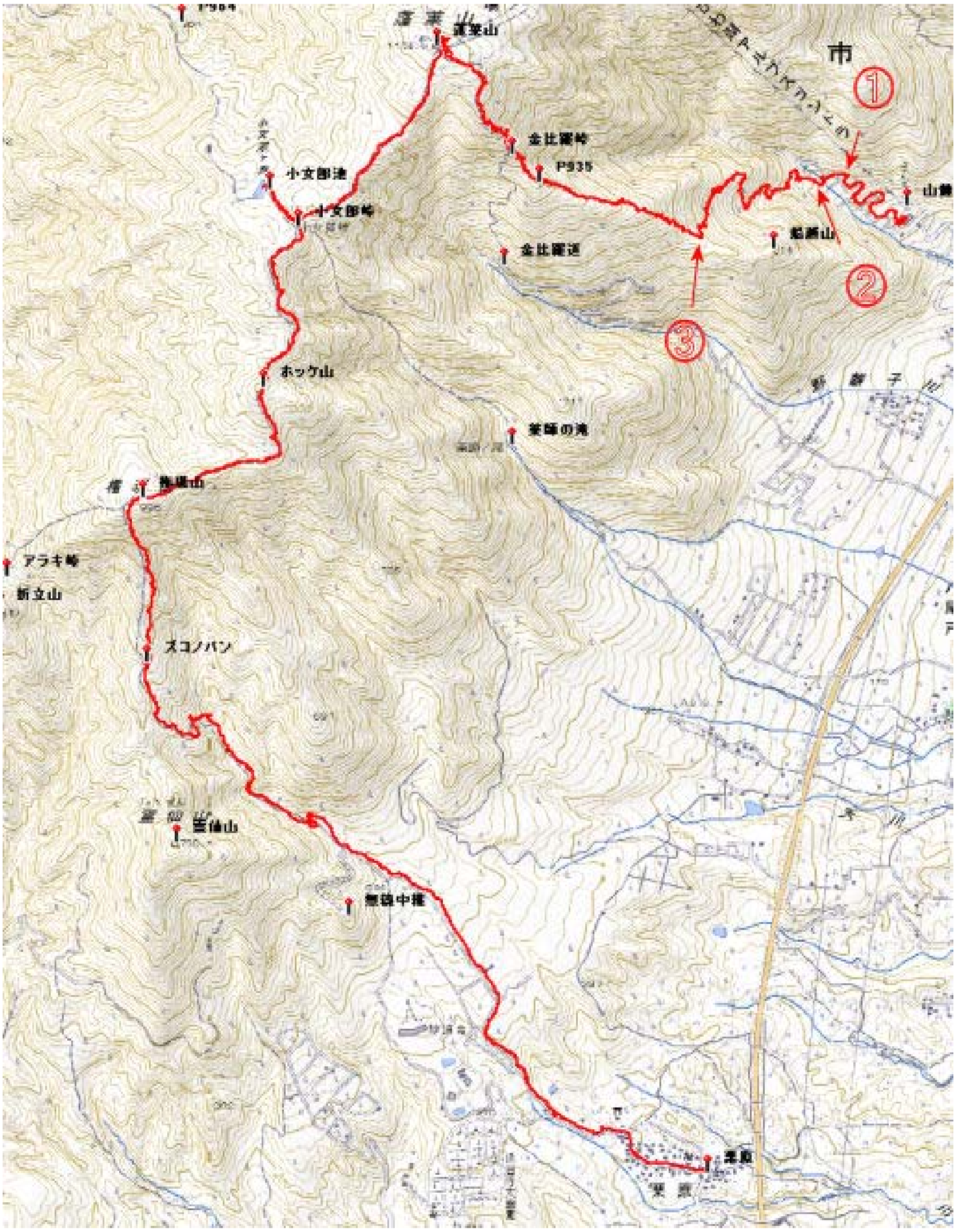
ホッケ山

権現山

ズコノバン（霊仙分岐）

晴れた蓬莱山

小女郎池もガスの中であり、いい雰囲気を持っていた。風の状態から当初予定とおり、権現山に行くとリーダーよりお達し。ガスのなか、ホッケを過ぎ、権現山に到着。漸く見れた下界の景色を見ながら、急な坂を下る。
春の花としては、蓬莱の登りでバイカオウレン、栗原への林道でショウジョウバカマ、アセビと出会う。
バス時間には早すぎたので、和邇近くまで歩くはめになる。概ね７時間の歩きであった。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号　平１７総使、第２９０号）

トップページは　[http://mametil.googlepages.com/おじさんの山旅２（2009）](http://mametil.googlepages.com/)

ＨＯＭＥは　http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/